

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 11件 (ただし、匿名等で回答していない市長への手紙は除く。)
 うち回答済みの件数 : 11件
 うち回答作成中の件数 : 0件
 ○対象とならなかった市長への手紙 : 19件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容のもの。)

■回答したもの (受付年月 令和2年10月分)

対応状況凡例 : ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	メール	ペットの葬儀場について	<p>家内と2人暮らしのほか14歳になる老犬がおりました。ところが今年の7月にペットが突然の病にて亡くなってしまいました。気持ちの整理がつかないまま、市役所のHPを探したところ、一般の葬儀場と同じ伊太で受付出来ることがわかりました。気候も暑くなり始めたのでその日のうちに朝から訪れました。受付は表で行いましたが、ペットの亡骸とともに裏手に回るように指示されました。火葬場の裏にはドラム缶が無造作に置かれ、あたかも処理した灰を入れているかのような陰鬱な感があり、そして裏から建物の中に入ると、一面パーテーションで仕切られ片隅に追いやられたような手作りの祭壇があって、そこにペットの亡骸を置いて出るよう書かれていました。家内ととても悲しい気持ちになり、いったんはやむを得ないと思いはしたものの、やはり大事な家族をそこには置いて行けず、再び家に連れて帰りました。結局、それから時間をかけてその日のうちに掛川にあったペットの葬儀場にお願ひしました。長くなりましたが、これからペットの数も増えることと思いますが、どうかあの何とも言えない悲しい気分をさせてしまうペット葬儀場をもう少しご配慮の頂ける施設にさせていただきませんか。きっと大事なペットの最期をあの場で迎えられた方は思うことが多々あるはずで。市長さんも機会あれば是非一度、ご覧になって下さい。</p>	<p>このたびは大切な家族の一員であるペットとの最期のお別れに際して、島田市斎場において、大変不快な思いをさせてしまい誠に申し訳ございませんでした。心よりお詫び申し上げます。</p> <p>御指摘のとおり、ドラム缶についてはペット火葬搬入通路として相応しくない、不快感を与えるものでしたので、市民の皆様目の留まらない方法で、対応していきたいと考えております。</p> <p>なお、ペットの遺灰については、斎場駐車場北西側に設置しているペット慰霊碑の中に納めさせていただいております。</p> <p>また、パーテーションについては、過去に動物炉を利用した市民の方から火葬炉が直視できるとの御指摘をいただき、現在の状況に改善したものであります。</p> <p>平成3年に建設した既存施設において、全面的な改良は困難ですが、〇〇様と同じような思いをされる方がないように、利用者の皆様の感情にも配慮した施設となるよう環境整備に努めていきたいと考えております。</p>	△	環境課 35-3744

2	手紙	島田駅北口駐輪場について	ときどき利用する市民ですが千円札の両替機に不便を感じます！いつも故障です！	<p>現在、島田駅北口自転車等駐車場の一時利用券売機で紙幣が御利用いただけない状況となっております。御利用の皆様には大変御不便をおかけしております。</p> <p>故障の根本原因である施設の雨漏りは今夏に修繕が完了したため、現在、券売機の修繕をしているところです。修繕完了までの間につきましては、係員に申し出ていただければ両替の対応をさせていただきます。</p> <p>御利用の皆様には御不便をおかけしまして誠に申し訳ありませんが、御理解いただきますようお願いいたします。</p>	○	生活安心課 36-7144
3	メール	中央公園付近の雑草について	<p>実は、中央公園付近の雑草ですが現状はかなりひどい状況です。私は会社に自転車で通勤することも多いのですが雑草のせいで道路の内側に入らざるを得ず、後方から来る自動車に何度もヒヤッとした経験があります。一部歩道が雑草で通れない場所もあり、毎日健康のため歩いたりジョギングしたりする人からすると一旦道路に出ないとならず非常に危険です。また、市民病院側のトンネル内には大きな凹みがあり、雨の降ったあとは数日間大きな水溜まりができ、これも避けるために道路の内側に寄らざるを得ない状況です。学生も多く通る通学路でもあるため事故が起る前に一度見直しをお願い致します。</p>	<p>中央公園付近を確認しました。ご指摘を受けたとおり、歩道まで草が生い茂る箇所があり、これでは、歩行者や自転車の通行の妨げとなり、危険な状態であったことに対し大変申し訳ありませんでした。この件につきましては、早急に草刈りするよう指示しました。</p> <p>また、市民病院前のトンネルについては、路面排水は路肩を流れてトンネル出口の水路へ排水できるようになっていますが、舗装の老朽化によりへこんだ箇所に水が溜まり、また、路肩も高低差がないため、うまく排水できない状況でした。全体的な補修による改善も難しいことから、へこんだ箇所の舗装を盛り上げて、路肩は溜まった土砂を取り除くことで、大きな水たまりを解消する対策を行います。</p>	○	すぐやる課 36-7152
4	メール	猫対応について	<p>以前島田市動物ボランティアよりTNR及び予算追加のお願いをさせて頂いたかと思えます。市の財政状況はある程度理解しているつもりですし、コロナ禍猫、犬どころではないとのご意見がある事も重々承知致しております。</p> <p>今年はTNR数も多く、又リリース出来ない猫、子猫達の医療費等予期せぬ出費が重なり市から援助して頂いたTNRの数、援助金が底をつきました。ただ、資金がないからと避妊去勢をやめれば来年のその数は倍増し手の付けられない状態になる事は目に見えています。今後我々も市に頼るだけではなく組織の運営、維持方法を考えて行くつもりでおります。その一環として向島タナカビル1Fに猫シェルターを開設致しました。TNRおよび支援金につきましては再度ご検討を頂</p>	<p>今回、お問い合わせいただきました多頭飼育崩壊宅の飼い主が亡くなられた件につきましては、原則、飼い主の責任となりますので、まずはその親族等に引き取っていただくような手配を進めますが、それが難しい場合は、保健所等に相談し対応を検討することとなります。</p> <p>また、地域住民との話し合いによりTNRとして取り扱うことが可能な場合でも、今年度のように予算枠を超えてしまっている場合には、市からの経費負担は現状難しく、地元自治会との協議や、他の方法を考えなければなりません。</p> <p>御提案いただいた福祉課との連携においては、地域の実情に精通している民生委員・児童委員さんに高齢者の一人世帯で多頭飼育している方等の情報を事前に環境課へ連絡いただくなど、地域の情報を共</p>	△	環境課 35-3744 福祉課 36-7407

			<p>れば幸いです。</p> <p>さて、今回メールをさせていただきましたのは、ボランティアが対応した多頭崩壊宅の飼い主が急逝されて10匹以上の猫が残された事がきっかけです。昨年20匹以上いた猫の雌は避妊手術を施し、10匹近くを譲渡致しました。ただ残された雄は未だに去勢の手術をしておらず、何より飼い主がいなくなった事で彼らを保護する必要が出てきました。高齢者、一人暮らしの方々何かあった時残されたペットをどうするか？これは深刻な問題です。命あるものです放置する訳には行きません。放置すれば地域の問題にもなります。崩壊をする前、増える前に防ぐ、この事が何よりも大切な事かと考えております。その為に福祉、例えば地域の事情の周知している民生員の方々と連携する等はできないものでしょうか？一度支援金も含めご検討いただきたくお願い申し上げます。</p>	<p>有し、地域の課題として対応していくよう進めていきたいと考えております。</p> <p>また、動物ボランティアの皆様の積極的な取り組みによりTNR事業を進めていただいた結果、今年度のTNR事業の予算はすべて執行済みとなりましたが、担当課において可能な限り家庭動物飼育指導事業予算の全体枠の中で調整を図り、その後の追加分を執行させていただきました。</p> <p>しかしながら、今後さらにこの事業に対して予算を上乗せすることは、この活動により市内各地区における野良猫の繁殖が抑制されていることを十分理解しつつも、市の予算として無制限に支出することは市全体の事業配分において出来兼ねることを改めて御理解いただきたいと思います。</p>		
5	手紙	ネスレの通行道路について	<p>ネスレの通行道路を変更させたいきさつと反対はなかったなどの回答をよろしくお願い致します。</p>	<p>今回のお問い合わせですが、ネスレの東側を通る「市道東町1号線」と、「県道島田大井川線」の交差点のことだと思われます。</p> <p>これは、「市道東町御請線」を整備することにより、交差点が変則五差路となることから、事前に島田警察署と協議した結果、道路交通上大変危険であるとの判断から、封鎖することになりました。</p> <p>これを受け、地元自治会の方や企業の皆さんに、封鎖の代替として普通車は「市道細島御請線」、大型車は「市道細島南部1号線」及び「市道細島南部6号線」を迂回路として整備を進めていくことで説明をし承諾を得ております。</p>	○	建設課 36-7183
6	メール	自転車用の道路について	<p>【用件】 自転車用道路の確保をお願いしたいです。</p> <p>【理由】 現在、実家に里帰り出産で住んでいます。妊娠しており現在臨月です。先日、はなみずき通に出たところ、自転車の高校生と衝突事故を起こしそうになりました。その際、2歳の子どもも連れており、さらにはお腹には赤ちゃんがいる状態で、衝突事故が起きていたらと考えると大変怖い思いがしました。</p> <p>【提案】</p>	<p>御提案いただきました、はなみずき通りの自転車用道路の確保につきましては、その目的は歩行者の安全対策と思われる。それには、以下の方法が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 道路の拡幅により自転車専用通行帯を整備する。 2. 自転車は車道を通行してもらおう。(歩道部の自転車通行を認めない。) 3. 自転車利用者及び歩行者の交通安全意識を高める。 <p>まず、1についてですが、自転車専用通行帯を設</p>	×	都市政策課 36-7177 生活安心課 36-7144 すぐやる課 36-7182

			<p>はなみずき通の自転車用の道路幅が狭く、はなみずき通を通行する自転車の多くは歩道をかなりの速度で走行している現状があります。しかし、このままではいつ衝突事故が起きてもおかしくない状況です。そのため、はなみずき通の自転車用道路の幅を広げて、東京都内など都会によくあるような自転車専用くらいのわかりやすい表示をしていただいて、自転車にその道路を通るよう促すことはできないでしょうか。いずれにしても、自転車用道路の幅が狭く、自転車があ道路を走行すると自動車と接触する危険もあるため、あの幅では危険な状況です。</p>	<p>置する場合、国の基準に従い車道内に原則1m以上の通行帯の確保が必要となりますが、現道の幅員構成(車道、路肩、歩道)では、この1mを確保することが難しいうえ、沿道は既に住宅等が立地していることから、道路拡幅は現実的に困難な状況です。</p> <p>次に2についてですが、本来、自転車は、道路交通法上、車両として扱われ車道通行が原則とされています。はなみずき通りについては、静岡県公安委員会の判断により、歩道部の自転車通行が認められています。自転車を車道通行に戻すためには、公安委員会が判断することとなりますので、こうした御意見があったことを所管する島田警察署に伝えます。</p> <p>最後に3についてですが、これまでも各学校が交通安全対策委員会等を設置し、交通安全指導を計画的、組織的に実施していますが、市民一人ひとりが安全意識を高めることが極めて重要であると考えます。狭い道路であっても各々がゆずりあい、注意し合って利用すれば、事故や危険な思いをすることは減少すると思います。</p> <p>特に、自転車利用者に、自転車が「車両」であることを認識してもらい、道路を通行する場合には、車両としてのルールを守っていただき、交通マナーを大切にして通行しなければならないことを理解してもらうことが重要だと思えます。</p> <p>市では、警察と協力して小中高等学校で交通安全教育を行っていますので、自転車の正しい乗り方教室や交通マナー遵守の啓発を今後とも実施していきたいと思えます。</p> <p>御提案の自転車用道路の設置は難しいと思えますが、交通安全の啓発は引き続きしっかり努力してまいります。</p>		
7	手紙	市内の教育機関のコロナ対策について	<p>市内の教育機関のコロナ対策を一律にしてください。どこも最初の感染者を出したくなくて必死に策を講じています。自分の子供が通う小学校は市内でもとりわけ規制が厳しいです。他学区へ通う友人から聞いて規制の行き過ぎに親として気づきがあったので手紙を書くことに致しました。手作りカードNGなどウイルスの行き来を危惧してのこととは思いますが、ウイルスは生き物の体内でしか生きられません。物を介して感染する可能性</p>	<p>現在各学校では、国や県からのマニュアルや通知を踏まえた上で、児童生徒数や校舎の環境、感染した場合の重症化が心配される子供の在籍状況等、様々な観点から各学校で総合的に判断して対策を講じています。そのため、対策については、それぞれの学校で違う部分があります。</p> <p>対策の中には、3密を避けるための対策や3密でない状況であっても飛沫感染や接触感染の可能性をできるだけ避けるための対策があります。そのため</p>	×	<p>学校教育課 36-7955 教育総務課 36-7952</p>

			<p>は低いのに、ゼロリスクを求めすぎだと思いません。「正しく恐れる」という事が大切です。自分の子供は手作りカードを学校でやるのが大好きです。子供の健気な工夫までも「バイ菌」扱いするのはあまりに不憫です。感染者を出した時、ここまで対策していましたがと体的に言える様な既成事実を作るのに必死なのだろうという印象です。先生方のお立場からすればそれも分かりますが、その全てが子供たちの我慢の上に成立するのはやはり不憫です。市内で一律にすれば責められる恐れもなく、集団生活も先生方も今より伸び伸びと出来るのではないのでしょうか。</p> <p>最後の砦は自分の免疫力です。和食中心の健康的な給食にもして頂きたいです。給食の話はおまけですが、週2回の主食が小麦粉の日は止めて頂きたい、外国産の小麦粉は農薬がたっぷりしみこんでいます。コロナに勝つためにもそういった類いを排除することも要だと思います。</p>	<p>に、やむを得ず控えている遊びや学習活動等があります。お子さんの大好きなカードゲームについても、新しい生活様式の中で今までのように楽しめない状況になっている点は、御理解・御協力をお願いしたいと存じます。これからは、新しい生活様式の中で、実行可能な活動について、今後の状況に応じ、見直しも行っていきたくと考えております。</p> <p>新型コロナウイルスに関しては様々な情報を参考にしつつ、基本的には国や県からの通知やマニュアルを踏まえ、対策を講じていきます。なお、新型コロナウイルスがインフルエンザと同等の扱いでよいかどうかについては、現時点ではまだ判断できません。この取扱いにつきましても、今後の国・県からの通知やマニュアルに基づく判断に委ねたいと考えています。</p> <p>さらに、在校生の人数による規制の御提案については、様々な観点から各学校で総合的に判断することが必要になります。各学校に応じた対策を講じさせていただく点については、重ねて御理解・御協力をお願いします。</p> <p>また、子供の免疫力を高めることは、新型コロナウイルスに限らず、様々な病原菌等に負けない生活をするために、大変重要なことと思われまます。</p> <p>給食については、週に2回主食としてパンを提供しております。パンの原料である小麦粉については、国産小麦100%を使用しております。</p> <p>また、月に2回、めん類を主食としておりますが、めん類の原料である小麦粉については、国内産小麦粉30%、海外産小麦粉70%を配合して使用しております。海外産小麦粉については、農林水産省が検査をし、安全性を確認した小麦を使用しております。</p> <p>この度頂いた情報や御意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。</p>		
8	メール	LINE クーボンの御礼について	<p>この度は、市の施作である LINE クーボン事業をありがとうございます。自分は飲食店を営んでおりますが、コロナ騒動の影響で3月より、全ての予約はキャンセル。以後の大人数の宴会、法事、歓送迎は尽く新規が入りませんでした。かろうじて、テイクアウト販売によって糊口をしのぐ状態でありました。この10月、少しずつ予約が入</p>	<p>この度は、LINEクーポン事業に御参加いただき誠にありがとうございました。また、〇〇様からのお手紙により、担当職員は事業の成果を知ることで自信を持ち、職場の士気の高揚に繋がりました。改めて感謝申し上げます。</p> <p>本事業は、中小企業者等を対象に、市公式LINEアカウントの友だち登録者に対して、市内店舗で利用</p>	○	<p>商工課 36-7146</p>

			<p>るようになったものの、例年9月10月はイベントがなく、低調な月ですので非常に重苦しく考えておりました。そんな中で、このLINEクーポン事業はそのような雰囲気を吹き飛ばしてくれました。爆発的な集客力で予約帳は書くところをなくすほど埋まり。おしぼりや酒販の業者も注文の増加に喜びました。これから良くなっていくかもしれないという『希望』を与えてくれたのです。</p> <p>内容についても言及しますと、来客層は前半、新規の2人客が多く、後半は家族や職場の仲間での宴会が行われました。前半は、今まで当店を気にはなっていたけど来店することを躊躇っていた層を掘り起こしてくれたことと、これを機会に次の来店に繋がる非常に有効な宣伝となりました。後半の宴会の実績は、店内のコロナ対策の認知の広がり、今後の宴会自粛の雰囲気を解消していく一助となっていくと思います。そして、期間の終わった後の電話の問い合わせですが、クーポン事業の前より明らかに増加していると感じます。</p> <p>自分はこのような事業の発案し、実施してくれた方に感謝の思いを伝えたいと思います。LINEの活用ということが、従来の商品券と違い、先進的で市民の実情に合致していたこと。そして、市役所内で、多分前例のないことを、コロナ下ではこの施作が飲食店を救うには有効であると信じ、果敢に挑戦し、周りの人間を説得し、実施の絵を描いてくれた担当者の頑張りがあったに違いありません。どなたが、どのチームが中心となって進めてくれたのかは存じませんが、是非ともこのような恩恵があったことをお伝えし、市として関わった職員を評価して頂きたいと、一事業者の立場からお願いしたいと思います。</p> <p>LINEクーポン事業によって、救われました。これをもとに年末年始の事業計画を立てていこうと思います。誠にありがとうございました。</p>	<p>できる割引クーポンを発行することにより、市民等に対して消費を喚起するとともに、クーポンを活用してデジタル化を促進し、「新しい生活様式」の実践を行うために実施しました。</p> <p>〇〇様をはじめ、参加事業者様の御協力もあり、利用件数や友だち登録数も当初目標を上回り、目的を達成できたと考えております。</p> <p>今回の結果は、LINEでのクーポン配信はきっかけであり、参加事業者様の魅力や積極的な取組により、成功したと思われまます。ありがとうございました。</p> <p>市としましては、市内事業者のさらなる発展に向けて積極的に取り組んでまいりますので、引き続き御協力をいただきますようお願いいたします。</p>		
9	手紙	市庁舎の建設他について	<p>①市庁舎の建設は延期してください ②島田市報は2カ月に1度で充分です ③消防協力舎は不要減額の措置が必要と考えます。ついては市からの消防団への出役費がいくら出ているのか公示して下さい。</p>	<p>①「新庁舎の建設は延期について」 現在の市役所庁舎は、昭和37年（1962年）の建築から58年が経過しています。この間に二度の合併を経て、庁舎面積の不足、建物・設備の老朽化などの問題を抱えており、このまま長期間使用を継続することは困難な状況となっています。特に、今後発生</p>	×	<p>危機管理課 36-7212 資産活用課 36-7160 広報課 36-7118</p>

				<p>が懸念される震度6強の地震に見舞われたとき、災害対応の指揮系統が確保され、通常業務が維持継続できるだけの市役所機能とは言い難い現状になっています。本庁舎は、災害対応・復興の拠点となり、市民の安全安心のためには庁舎建設が必要であります。さらに、新庁舎の建設に当たり、少しでも有利な財源を確保する必要があり、コロナ禍によって落ち込んだ地域経済を活性化する意味においても、現在計画しているスケジュールに沿って事業を進めることが最も適切であると判断したところであります。新庁舎の建設については、御理解いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>②「広報しまだの発行回数について」</p> <p>現在、広報しまだは毎月15日に発行しています。市民の皆さまと行政の信頼関係を深めるため、行政施策や住民の関心事等を適時に分かりやすく発信すること、そして皆さまに親しまれる紙面づくりを目指しております。ご提案のありました「2カ月に1回の発行」につきましては、掲載記事がタイムリーでなくなるとともに、発行直後に発生した募集記事で締切日が1カ月未満の案件などは、掲載自体ができなくなります。また、ホームページやSNSなどのデジタル媒体だけでは、地域や年齢等によって情報が届きにくい点も懸念されます。そうした現状から、月1回の発行を維持する必要性があることを、ご理解いただければ幸いです。市としましては、情報発信の際にはターゲットをしっかりと設定し、より効果的な媒体を選択するなど、「伝わる広報活動」に取り組んでまいります。</p> <p>③「消防協力金について」</p> <p>消防団員の皆さんには、日夜、市民の生命と財産を守っていただいております。市長といたしましても日頃より感謝しております。市から消防団員には、条例に基づき、団員で年額30,000円の報酬と、従事した業務に応じた費用弁償として火災ならば1回3,500円をお支払いしています。今後も市民の安全・安心のため消防団が一丸となって活動していくこと、更には市民の皆様から信頼される消防団であるために、今後も引き続き消防団活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>		
10	手紙	夢づくり会館のエ	金谷の夢づくり会館を訪れると、窓際にあるは	日頃、〇〇様には金谷生きがいセンター夢づくり		

	<p>エアロバイクについて</p>	<p>ずのエアロバイクが無くなっている事に気づきました。先週訪れた折に、ついに全く動かなくなっている事に気づき職員さんに知らせた事を思い出しました。その時は、「予算請求は出しているんだけどねえ。」との返答でしたが、やっと直してもらえるのだと喜び帰り際に窓口で「エアロバイク予算つきそうなんですか。」と声をかけさせていただきました。しかし、年輩の職員さんから返って来たのは、「難しいねえ。」の一言。傍に申し訳なさそうにたたずんでいる若い職員さんと目が合い、きっと現場は御尽力されての事なんだろうと無言でその場を去ることしかできませんでした。</p> <p>玄関を出ると、妻が「このまま朽ちて施設が自然となくなっていくのを待っているって事なのかしらね。」とつぶやく声が虚しく私の耳朶に響いていました。きっと予算の配分を担う方々は、それ相応の考えをもってそれをもってそれを行っているのだと思います。使用率や旧島田と金谷の人口比、限られた予算の中でより効率的に市民サービスを提供することに心を砕く高い見地からの判断。確かにローズアリーナに選練された器具が次々と充実されていく様子を見ると、そちらに一元化した方が市全体の財政から考えれば効率的なのかもしれないと思います。しかし、一方で本当にそれで良いのかなとも思えてきてしまいます。今まで夢づくりに通って来ている方たちは、はたしてこれから施設が充実しているからとアリーナの方へ足を運ぶのだろうか。姿を見せなくなっていくのではないかと私には思えてくるのです。金谷の施設には、若い人、壮年者、そして市の御高配により配備されたシニア向けの器具を目当てに足を運ぶ近隣のお年寄と、確かに人数は少ないかもしれませんが、様々な年代層の人達が利用し、文字通り、それぞれのささやかな夢づくりに励んでいるということを知っていただけたらと思うのです。</p> <p>夢づくりに通う様になって、若い職員さんからは時折り、気さくに声をかけていただきます。女性の職員さんには開館時刻の数分前に着いてしまった時でも、支障がなければ「どうぞ。」と笑</p>	<p>会館をご利用いただき、誠にありがとうございます。また、施設開館当初から引き続きご利用いただいておりますこと感謝申し上げます。</p> <p>〇〇様もご承知のとおり、夢づくり会館は年明け1月に開館28年目を迎えます。</p> <p>この間、〇〇様を含め多くの方々が、この施設で様々な夢を紡いでこられたものと思います。同時に、これまで施設が担ってきた市民の健康や福祉、生涯学習などの機能に加え、近年頻発する大規模災害やいつ発生してもおかしくない南海トラフ巨大地震の際における一次避難所としての機能強化も求められる時代となってきました。</p> <p>一方で、時間の経過とともに建物や施設設備の老朽化も確実に進んでおり、経年とともに不具合が増加しているのが現状です。また、財政状況の厳しさから、施設の改修・修繕に制約もあるところです。</p> <p>今後こうした状況はさらに進んでいくものと認識しておりますが、適宜優先度を判断しながら施設全体における安全性の確保や施設そのものの機能維持を図りつつ、施設の管理に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>お手紙にありましたエアロバイクにつきましては、故障箇所の部品調達がかなわず、現在、代替部品の製作が可能かどうか、施設の指定管理者が対応にあたっております。</p> <p>是非、こうした状況をお汲み取りいただきますとともに、今しばらく機器修繕の状況を見守っていただけましたら幸いに存じます。</p>	<p>○</p>	<p>社会教育課 36-7966</p>
--	-------------------	--	--	----------	--------------------------

			顔で声をかけていただき、施設共々、大変感謝しております。どうか末永くこの施設が金谷の地にある事を切に願うと共に、日頃の感謝の思いを市長様にお伝えしたく筆を取った次第です。			
11	手紙	市民病院他について	<p>はじめに現在建設中の市民病院から質問をします。あの場所は昔は芦原と言って沼地でした。ここへ病院を建設中ですがパイルを打ち込み建築費と日数が何日もかかっています。前市長は本通りの5丁目へ移転計画であり、この場所ならバス、タクシーも走っていて島田駅にも近く高齢者にやさしく初倉地方の人にも便利である。5、6年前に発令された国の炭素新法は市役所を中心に半径1.5キロ以内に市役所を中心に図書館、保険事務所等の施設を作れば車の排気ガスも少なく済む。</p> <p>次に計画中の市役所の新設ですが前市長は各階へ鉄製の三角形の補強材を入れて済ませました。当分は大丈夫である。</p> <p>次に下水道だが現在どこの家庭でも浄化槽が完備して下水道へ流す必要はありません。先頃、市の下水道課が関係区域の家庭をまわり説明に来ました。続いて島信7丁目支店の2階の会議室にて6名の職員が来て説明会も開催されたが出席者全員が反対の意見でした。説明を聞く台所、トイレ、風呂の排水を下水道へ流しますがそれには家の中へパイプを入れ3ヶ所の水を表側へ排水しなければならず通路を掘る必要が発生し裏から表への工事は100万円の試算が出ていて間口の狭い住宅は通路が無く板の間や畳を取り除きの工事は不可能です。職員の説明の中に受益者負担とありましたが使用しない人には受益は発生無しです。下水道にはメーターが無く、目安は水道メーターに関わり水を仕事に使う魚店、菓子店、惣菜店はたまりません。理容、美容もそうです。</p> <p>天竜川の上流の長野県内に下條村があります。日本経済新聞の記者が奇跡の村の題材で全国紙の全面へ発表されました村長は「県庁から下水道設置の要請に従わなくて良かった、従えば村の財政は破たんしていただろう。」島田市もこのまま行けば第二の夕張市になるだろう。</p>	<p>はじめに、現在建設中の新病院ですが、平成30年4月から工事が始まり、令和3年春に名称を「島田市立総合医療センター」として開院予定です。</p> <p>新病院建設場所の選定は、新市立島田市民病院建設基本構想を策定する中で様々な角度から検討しましたが、対策（地盤改良や杭基礎）を実施することで解決できること、さらに、面積が十分確保でき、改めて用地を取得する必要がないことなどから、事業の実現に資するものと判断したものです。また、駅と病院の間のアクセス性については、鉄道駅からの距離があるものの、路線バスやタクシーの搬送により補完できると判断しました。こうした評価項目を総合的に判断し、新病院の建設地を選定したものです。</p> <p>次に、市役所新庁舎建設について、回答させていただきます。</p> <p>現在の市役所庁舎は、昭和37年（1962年）の建築から58年が経過し、また、ご指摘いただいた平成14年（2002年）に実施した耐震補強工事から、間もなく20年を迎えようとしており、このまま長期間使用を継続することは困難な状況となっています。</p> <p>この間、平成17年（2005年）の旧金谷町との新設合併、平成20年（2008年）の旧川根町の編入合併を経た中での庁舎面積の不足や、建物・設備の老朽化などの問題も顕著となっています。</p> <p>新庁舎の建設については、現在想定される南海トラフ地震等の災害発生時における市民の安全・安心の確保及び行政サービスの維持のため必要であると考えています。また、有利な財源確保や、コロナ禍における経済回復に向けた公共事業執行の必要性の観点など、様々な視点からの検討の結果、現在計画しているスケジュールに沿って事業を進めることが最も適切であると判断したところでありますので、事業の実施についてご理解いただきますようお願い申し上げます。</p> <p>次に、下水道事業について、回答させていただきます</p>	×	<p>下水道課 35-7720 戦略推進課 36-7366 資産活用課 36-7160</p>

				<p>ます。</p> <p>工事前の地元への説明の件ですが、全体説明会の開催と戸別の説明を行い、公共ます及び取付管設置位置確認書を提出していただき、関係者の皆様のご理解とご協力のもと工事を進めさせていただきました。工事中は地元の皆様には多大なるご不便・ご迷惑をお掛けしましたが、無事に工事を完了することができました。</p> <p>また、下水道管に接続する宅地内の排水設備工事については、当市のみならず全国的に、自己負担により設置をお願いしているのが現状です。また、受益者負担金につきましても、道路・公園などと違って下水道事業によって利益を受ける土地所有権のある方に、負担していただいております。ご不明な点があれば下水道課へお問い合わせいただきたいと思います。</p> <p>最後に、下水道使用料の件ですが、下水道へ流す排水量に応じて負担していただいております。</p>		
--	--	--	--	---	--	--